

2026 年 2 月 20 日

藍の村観光株式会社
代表取締役 藤川 護章 様

公益財団法人 地方経済総合研究所
代表理事 笠原 慶久

モニタリング報告書

1. 検証の対象および目的

本報告は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書（以下、評価書）に掲げる KPI の進捗を確認することを目的としている。なお、評価書は国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り 2024 年 9 月 30 日に発行した。

【検証期間】

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

2. 検証期間における特記事項

グループの事業発展と天草地域の 観光振興の両立	リゾラザバードが 2024 年 7 月にグランドオープン
働きがいのある職場環境の構築	評価書を活用した全従業員に対するミッション浸透ワークショップ を 2025 年 1 月に開催

3. 評価結果

ヒアリングを基に評価基準結果を次の通りまとめた。

重要課題	取組事項	KPI	実績	評価
グループの 事業発展と 天草地域の 観光振興 の両立	運営施設（藍のあまくさ村、リゾラテラス、リゾラザバード）の来場者数	62 万 2,000 人	61 万 9,000 人	A
	企業単位での宿泊施設利用（コーポレート・リトリート）回数	10 回	14 回	S
	EC・商品販売事業における卸売部門の売上高	前年比 + 2%	前年比 ± 0%	A
	自社開発の体験型パッケージ商品	2 商品	3 商品を開発中	B
地域の環境 に配慮した 持続可能な 事業運営 への挑戦	飲食事業における天草地域内からの有機栽培野菜の仕入金額	前年比 + 2%	前年比 + 1%	A
	自社農園での無農薬栽培によるブルーベリー生産量	60 キログラム	250 キログラム	S
	自社農園の無農薬産品を原材料としたアイテム	2 アイテム	2 アイテム	A
	地域の農水産物を利用した新アイテムの開発	5 アイテム	5 アイテム	A
	リゾラビレッジでの商品発送件数	3,770 件	4,337 件	A
働きがいの ある職場 環境の構築	毎年の新卒採用人数	5 名	0 名	B
	多様性向上プログラムを含めた社内研修の回数	10 回	19 回	S
	ノー残業デーの日数	年間 12 日設定の上運用開始	半日休の導入など柔軟な働き方	B

【評価基準】

S：目標を大きく上回る A：当初の期待通り B：目標を下回る C：目標を大きく下回る

以上